

おともだちのくにをしろう 1年国際理解活動

お父さんやお母さんが、タイや香港、台湾やカナダをルーツとするお友達にその国の紹介をしてもらいました。香港のフォーマルな服を着てきたり、それぞれの国の言葉でこんにちはやありがとうなどをどういふかも教えてくれました。

また、香港人のお母さんやカナダ人のお父さんからその国の位置や大きさから食事や生活の様子をおしえていただきました。そのあと、クイズや踊りや音楽など楽しい時間を過ごしました。(香港)ドーチェ、(台湾)シェイシェイ、(タイ)コップンカップ、(カナダ)サンキュー、(日本)ありがとうございました。



子ども達が国旗を紹介



各国語であいさつ



マクラウドさんによるカナダ紹介



ヨウさんによる香港紹介

寒い寒い冬ももうすぐ終わり・・・ その前に



学校や周辺で自然の不思議に出会うことがあります。上の2つは、運動場で早朝、水たまりに張った氷です。左上写真のように柱状に幾何学模様を作っていたり、右上写真のように真中に白い氷、その周りには透明な氷が張っていたりします。白い氷を割って裏側をこすると透明になりました。つまり氷の下に空気があり、裏側の水滴が氷を白く見せていたのです。藍色の帽子の中一杯の水のかけらを見せてくれた子がいましたがとてもきれいでした。

けが等の特別な事情がない限り、保護者が車で子どもを送って校内に入らないでください。また、校門前や校門すぐ近くでの降車はたいへん危険です。ご協力ください。

生駒の自然について鳥を中心に学習 5年



生駒在住の野鳥写真家である与名正三さんに、生駒を中心に見ることのできる様々な野鳥の写真を見せてもらいながら、自然の大切さを学びました。特に、バッタ⇒カマキリ⇒小鳥⇒タカのように食べる・食べられる関係の食物連鎖は、多様な生物がいることによって成り立っていることがよくわかったと思います。

ところで、与名さんは、奈良のインターネット新聞に「やまと鳥事情」というコラムを連載中です。12/24付の記事「水鳥受難、ごみ散乱の水中」の中で、奈良市の平城宮跡の北にある水上池で、カルガモのくちばしに挟まったリングを外そうとするコブハクチョウの写真は話題になりました。

生駒市環境マネジメントのエコ隊員来校

昨年度に引き続き、エコ隊員が来られ、鹿ノ台小学校の環境への取り組みを点検していただきました。短時間なので、今までに「しか小だより」で紹介したエコキャップやインクカートリッジの回収、反古紙・封筒の再利用、ごみの分別、雨水タンク、運動場の芝生化等について説明しました。



封筒の再利用を見る隊員の方



●は明るい時は消す印です



電池や携帯を充電できます



ストーブ上のヤカンからポットへ

**3月のめあて 1年間をふり返ろう
すすんであいさつをしよう**

いよいよ3月。卒業式や修了式ももうすぐです。1年間を振り返ってまだ出来ていないことはやり遂げましょう。また、この1年間あいさつはきちんとできましたか？これからも元気なあいさつを続けて明るい鹿ノ台小にしましょう。

交流作品展に参加

市内の特別支援学級と西奈良養護学校の交流作品展が、2月上旬に中央公民館(たけまるホール)ロビーで開催されました。今年もしかのだい学級の子供たちが日頃の学習や共同制作の作品を展示しました。細かな作業をしてつくりあげた作品は、どれも素晴らしかったです。



お友達と交流会

鹿ノ台に住んで西奈良養護学校に通学するお友達と3年1組のみなさんとの交流会をしました。4月に引越されるので交流会は今回が最後となり残念です。どこかでまた会えるかな。



菓子それぞれ プリン



プッチンプリンが、1972年から51億個販売し、世界で最も売れているプリンとしてギネス世界記録に認定されたことを知り、40年ぶりに食べました。

発売された頃のスルツと容器から出てくる面

白さと、スルツとのどに入る感覚がよみがえりました。プリンとは、本来卵と牛乳を原料としてつくる蒸しプリンでしたが、ゼリーのようにゲル化剤で固めたプリンが多く出まわるようになったようです。

本来の味を探して卵と牛乳にこだわったお店を見つけました。この店には、抹茶やコーヒーやカボチャやトウモロコシのプリンもありましたが、普通のプリンを食べてみました。とても美味しかったです。もっと素朴なプリンが欲しくなりました。暇な時に、つくってみようかな。

※学校評価の集計結果について別紙にまとめました。アンケートおよびたくさんのご意見をありがとうございました。

※もうすぐ春ですが、インフルエンザが流行しています。油断せずに、うがい・手洗い励行をお願いします。